

令和3年度寄付者の皆さま

西川 佐恵子 様	公益社団法人本所法人会 様
アサヒ飲料販売株式会社 様	マークフロントタワー曳舟管理組合 様
株式会社カスミ 様	松山油脂株式会社 様
社会福祉法人賛育会 東京清風園 様	特定非営利活動法人 燃えない壊れないまち・すみだ支援隊 様
株式会社ジェイコム東京すみだ台東局 様	株式会社リバーポンド(MISUMI プロジェクト)様
墨田区障害者団体連合会 様	
株式会社ダイエー 様	外 匿名 2名 様、7団体 様
株式会社フクシ・エンタープライズ 様	

♥助成を受けた団体からの「ありがとう」メッセージ♥

今回、「すみだの力応援基金」に
採択を頂き、社会的信用を頂く
ことが出来、97人の外国人のラベとの
ネットワークを築くことが出来ました。
ありがとうございます!!

NPO法人すみだ文化共生交流会

この基金のおかげで災害支援の
できる移動図書館リカーができました。
子供や親子連れに大変喜ばれ
ています。
ありがとうございます!!

SSKP おまた新製品開発プロジェクト

今回、基金をいただいた事で
子どもたちの夢に一步近か
いた、との感想がありました。
子どもたちのために、ありがとう
ございました。墨田区障害者団体連合会

この度はご支援いただき
ありがとうございます!!
子どもたちと楽しく学ぶ活動を
充実させることができました。これに
子どもたちより成長し様々なことに
取り組んでいきます。

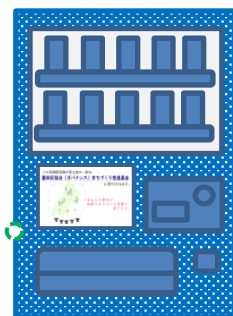
Smiley Market

墨田区から傘を通じ
シェアリングできる、おカネを作って頂き
♪本当に感謝の気持ちでいっぱいです
このファーストステップを通じ、さらに歩みを
進め、多くの方に使って頂くよう
頑張ります!!

スミダ SHEAMP 同

区役所2階(リバーサイドホール前)をはじめ、施設や公園などの
区内各所に設置されている「寄付機能付き自動販売機」で飲み物
を買った、売上げの一部が「すみだの力応援基金」へ寄付されます。

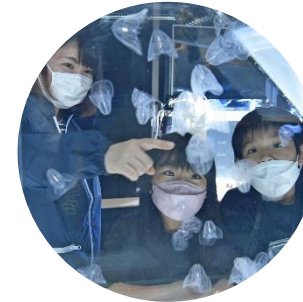
協力:アサヒ飲料販売株式会社



令和3年度

すみだのちから 力 応援基金活動レポート

(墨田区協治(ガバナンス)まちづくり推進基金)



基金からの助成をもとに
6団体が活動を行いました



<令和3年度 寄付状況>

3名 + 19団体(延べ168件)の皆さまから、

2,374,029円のご寄付をいただきました。

【発行】 墨田区 地域力支援部 地域活動推進課 まなび担当(区庁舎14階)

電話: 03-5608-6202 FAX: 03-5608-6934

Eメール: KATSUDOSUISHIN@city.sumida.lg.jp

令和3年度は6事業に 合計 1,997,660円を助成！

皆さまからの「応援」により、 地域をもっと元気にするさまざまな活動が行われました！

スタート応援コース

SHEAMB

鉄道会社や飲食店の忘れ物の傘を加工し、IU（情報経営イノベーション専門職大学）の入口に誰でも借りられる「スミカサ」を設置しました。コロナの影響により設置が遅れていた東武鉄道小村井駅とUDCすみだにも、令和4年5月に設置する予定です。

＜成果＞傘のシェアリングにより、ビニール傘の購入数と廃棄数を減らすことで、環境問題に対する社会貢献に繋がられました。今後、設置場所を増やし、シェアリングの文化を根付かせていくことで、墨田区から環境問題を発信し続けます。

SHEAMB

助成額：100,000 円



ステップアップ応援コース

すみだでつながる多文化交流

特定非営利活動法人すみだ多文化共生交流会

助成額：430,000 円

①外国人が主体となって文化交流等の企画を行う「多文化交流カフェ」、②区内在住外国人を対象にした暮らしのアンケート、③区内在住外国人が動画で母国の文化を紹介する「すみだ多文化交流チャンネル」を実施・開設しました。相互の文化を学びながら交流を深める活動となりました。

＜成果＞今回の事業を通じ、墨田区に多文化交流の活動がないことと、その必要性に気づくことができました。今後は、区内在住外国人・日本人と共に多文化交流ネットワークを築き、地域の方々との連携を図りながら問題解決に結びつく活動を行っていきます。



災害時には地域支援ができる移動図書館リヤカー事業

墨田区内の狭い路地でも移動できるリヤカーを製作し、毎月1回程度、移動図書館を実施しました。図書に加え、けん玉などの遊び道具も積み、交流の場も提供しました。また、リヤカーにはソーラーパネルや蓄電池等も積載し、災害時には地域支援もできるようになっています。

＜成果＞普段図書館を利用しない方でもふらっと立ち寄り、誰でも気軽に本を手にとり、読むことができました。災害に対する意識啓発もあわせて行うことができたほか、本の返却場所として協力いただける店舗や企業が増え、地域での交流・協力の輪が広がりました。

すみだ新製品開発プロジェクト

助成額：500,000 円



すみだっ子たちの夢支援

墨田区の子どもたちの夢を募集し、その支援ができる地域の方を募ることで、夢の実現を後押ししました。187人の応募があり、そのうち51人の夢支援が実現しました。実際に支援を受けた子どもからは、夢に一步近づいたとの感想もありました。

＜成果＞子どもたちは地域の人たちが自分たちの成長を見守ってくれていることを知ることができ、社会と関わることの大切さを学んでもらう機会となりました。また、地域の方々には、協力し合うことの必要性を再認識してもらった機会となりました。

墨田区青少年育成委員会連絡協議会

助成額：500,000 円



Smile Festival

子どもたちによる子どもたちのための小さなマーケットをつくり、子どもたちが自分でお金を稼ぎ、使える仕組みとすることで、経済・社会活動の学びの場を提供しました。フェスティバル当日は、カードづくりのワークショップなども実施しました。

＜成果＞準備から子どもたちが行うことで、主体性を育みました。打合せを重ねるごとに新たな参加者が増え、交流が広がりました。別の回で参加した子どもが他の子どもに教える場面もあり、子ども同士で学びを深め合うことができました。

Smiley Market

助成額：176,160 円



コロナ禍のこどもたちがいきいき育てる街に！

「地域での子育て」を目指し、①専門家による講義を受講できる「子育てカフェ」、②朝ごはんを気軽にとれるカフェ「みんなのあさごはん」、③シングルファミリーへの支援としてのパントリーを実施しました。特に①では、参加者同士の交流の時間も大切にしました。

＜成果＞コロナ禍で孤立しがちなパパママの「つながる」ニーズを満たし、安心して子育てができる環境を提供できました。また、シングル家庭にも地域のつながりを作り、助けあえる環境を整えとともに、いざという時に頼れる場を知ってもらうことができました。

一般社団法人うちナース

助成額：291,500 円

